

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	すくすくステップ(放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 1日		～ 2025年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2025年 11月 15日		～ 2025年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	適切な支援の提供ができています こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援ができています	保育士、セラピスト、看護師が常勤のため多方面からアセスメントし成長発達できるよう支援している。また保護者とも送迎時やLINE、電話にて様子お伝えし、保護者からこどもの様子を聞くことで、アセスメントをより深め、よりよい支援を提供できるようにしている	多職種同士、話し合いを重ね、よりよい支援となるようにしていきたい。今後も保護者と話す機会を多く持ち、こどもたちの様子を伝えていきたい。またSNSなどを活用し、活動の様子を伝えていきどんなことをしているかなど発信していきたい
2	保護者会等の開催や春祭り秋祭りなどすくすくハウスのイベント、すくすくでの季節の行事に加え、すくすくカフェでの保護者同士の交流の機会が設けられている。利用児だけでなく、保護者やきょうだい児が安心して楽しく過ごせるイベントを行っている	春祭りや秋祭りなど全体のイベントに加え、事業所でのイベントとすくすくカフェなどを行い交流が図れるように支援している。また、できる限りきょうだい児も名前と呼べるよう心掛けていて、疎外感を感じず、一緒に楽しめるよう配慮している	今後も同様にイベントを開催して一緒に楽しめるように支援していく。保護者会の開催や交流できる場の提供をおこなひ、家族支援につなげていきたい。引き続ききょうだい児も疎外感なく楽しめるイベントを企画していきたい
3	少し遠くの親子遠足等も取り入れて、プログラムが固定化しないようにしている。	親子で楽しめるよう、また普段できない体験がお手伝いすること、または下準備を念入りにすることで安心した楽しんで体験できるようにしている	今後も継続して行っていけるように、職員間の共有やこども、保護者の把握を行っていき、安心して預ける楽しめる場所となるようにしたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	マニュアルの策定、訓練は行っているが、方法や日程の周知を行っていないため、家族が知らないことが多い。	SNSで行った時の様子の発信やモニタリングで日程や方法の説明をし、家族に周知できるようにしていく
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会を作っていない	春祭りや秋祭り、敷地内の公園等で交流する機会を作っているが、放課後児童クラブや児童館との交流はできていない。	放課後児童クラブや児童館との交流ができるようにしていきたい。またすくすくカフェを6月から行っているため、地域のこどもたちとも関われる場として提供できるようにしていきたい。
3	職員研修の取り組みが、あまりできなかった。	法人内研修はしっかり行い、取り組んでいる。しかし、専門性の高い研修は受けられていない。	法人内研修に加え、外部講師による研修を取り入れてより質の高い支援ができるようにしていきたい

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 すすくステップ(放課後等デイサービス)

公表日 2026年2月1日

利用児童数 11名

回収数 10名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10				とても広く、外のスペースもあり開放的 だと思います。	ありがとうございます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	8			2		規定の人数・職員配置は守って運営して います。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9			1		全室バリアフリーとなっております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	10					今後も研修などに参加し専門性を上げて いき、適切な支援を提供できるようにし てまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	10					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	9			1		今後も個別支援計画の精度を上げていけ るよう研修など定期的を受けていきま す
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	9			1		個別支援計画にて項目別けをしておりま す。個別に対応できるよう支援内容を見 直ししながら、行っていきたくと思いま す。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9			1		職員とも個別支援計画を共有しながら支 援を行っております。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	10				季節に応じて活動していただいていると 思います。	ありがとうございます。今後もプログラ ム内容を見直しながら支援してまいりま す。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	4	1	2	3		春祭りや秋祭り、事業所内の公園での交 流はあります。今後は児童館との交流も 検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	10					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	9			1		モニタリングにて個別支援計画を提示し 説明させていただいております。今後も 継続します。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	8	2				今後の課題として検討し、研修や情報提 供の機会を作りたいと思います。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態に ついて共通理解ができていると思いますか。	10					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	1				モニタリングを半年に1回おこなってい ます。送迎時、電話やLINEにていつも ご相談ください。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10					
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	1			参加はできていないが、メールにて案内 をよく頂いています。	保護者会やすすくカフェ、また春祭り や秋祭り、すすくイベントなどで保護 者交流やきょうだいの交流する機会を 作っております。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10				連絡帳に記載して内容をきにかけて活動していただいているので、助かります。	ありがとうございます。今後も体調や気持ちに合わせて支援できるようにまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10				送って頂いた際、活動内容や本人の様子を聞くのが楽しみです。	ありがとうございます。今後も様子などを送迎時やSNS等で発信してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	2				SNSで発信している他、LINE等でお知らせしています。HP等わかりにくいところがありますので、LINEにてお知らせさせていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9			1		個人情報については十分取扱いに注意しておりますが、職員間でも再度留意するよう周知してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1				マニュアルは制定されており、SNSや個別支援計画などに記載していますが周知を徹底してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9			1		事故がないように注意しておりますが、けが等あった場合はすぐにご連絡しております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10					
	29	事業所の支援に満足していますか。	10				帰宅後の顔が笑顔なので見ている親も嬉しくなります。疲れて寝てしまうこともあるほど、充実した時間を過ごせたのかなと思っています。	ありがとうございます。励みになります。今後も楽しんで通ってもらえるように、支援してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	すくすくステップ(放課後等デイサービス)		公表日			2026年 2月 1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5			清掃の方に入ってもらえるのはもちろん、清潔で心地よい環境となるよう職員が意識をもって行っていきます
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1		個別対応できる部屋はないので、空間をつくるなど配慮してまいります。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1		個別支援会議等で目標設定と振り返りを実施している。その時々での振り返りが定期的できていないので今後は時間を確保できるように務めていきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5			入社して1年未満で、外部評価をしていることを知らない職員もいるため、再度周知して参ります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1		法人での研修機会が少なく、また自身のスキルアップにつながるものが少ないため外部の研修に出る機会を増やしていきます。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1		標準化されたツールを用い、さらによくできるよう今後改善します。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	月間予定を立案し、その週の活動内容や担当などを決めてチームで支援しています。	送迎があるとできない日もあるので、その日でも事前に打ち合わせができるようにしています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1	連絡帳への記載を記録としています。特記があった場合は他の記録へ記載し保管しております。	普段の様子や特記があった場合に、チームで話し合いをし改善できるよう務めています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			1年に2回モニタリングと、状態が変わったときにはその都度、見直しをおこなっています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	5			
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2	事業所連絡会に参加しています。	今後は研修などの参加や助言をいただいきます
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	1	春祭りや秋祭り、その他公園などで地域のこどもたちと交流する機会を作っています。	保育園などとの交流を意図的には行っていないので、今後は交流できるようにしていきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1	事業所連絡会に参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	すくすくカフェを今年度より開始し、保護者と話せる機会を作っています。	今後、研修やペアレントトレーニング等もできるように研修等受けたいと思います。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5			
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1	インスタグラムや写真販売、連絡帳等で活動など発信しております。	HPがわかりにくいので今後改善していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5		春祭り、秋祭りを開催し地域住民を招待しています。また敷地内の公園を開放し、地域の子どもたちが遊べるようになっています	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			マニュアルは策定し、訓練も実施しています。家族への周知ができていないので、今後は周知できるよう改善します
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		災害に備え、全員分の内服や食事等のお預かりを行っています	BCPは策定し、訓練も実施しています。家族への周知ができていないので、今後は周知できるよう改善します
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		事前に確認を行い、服薬やてんかん発作時に必要な座薬等お預かりしています	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		看護指示書や実施依頼書に記載しています 活動等でもアレルギーの心配がある児童に対してはあらかじめ保護者へ相談し対応しています	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		事業所・設備の安全点検、マニュアルの策定・共有を行い必要に応じて訓練を行っています	安全計画については作成し、LINEにて共有させていただいております。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5			安全計画については作成し、LINEにて共有させていただいております。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		終礼、または職員会議内で共有し、再発防止に向けた検討を行っています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		法人内研修にて虐待防止委員会が研修を行っています。複数日設定し、全職員が研修を受けられるように対応しています	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5				